



- 会長**  
こども学科3年 實藏 彩恵 さん
- 副会長**  
健康栄養学科3年 玉川 美穂 さん  
こども学科3年 岩木 奈々 さん
- 書記**  
健康栄養学科3年 稲盛 朱里 さん  
ことばと文化学科3年 國生 みのり さん
- 会計**  
健康栄養学科2年 倉津 美里 さん  
看護学科2年 白澤 瑞那 さん  
看護学科2年 待鳥 芽生 さん  
こども学科2年 奥平 怜奈 さん
- 体育部部长**  
こども学科3年 谷口 聖奈 さん
- 体育部副部长**  
健康栄養学科2年 吉川 あみ さん
- 文化部部长**  
ことばと文化学科2年 肥後 沙采 さん
- 文化部副部长**  
こども学科2年 前田 夏美 さん
- 会計監査**  
看護学科2年 辻 野乃子 さん

平成29年度卒業生の就職状況

国際人間学部

ことばと文化学科

主な就職先

小学校教諭、中学校教諭(英語)、日本郵便九州支社、鹿児島相互信用金庫、南国交通、JR九州ホテル、城山観光ホテル 他

こども学科

主な就職先

小学校教諭、特別支援学校教諭(期限付)、鹿児島市(保育士)、さみどり幼稚園、わくわくコスモス、こども療育センター 他

看護栄養学部

看護学科

主な就職先

鹿児島大学病院、鹿児島市立病院、福岡大学病院、東京医科大学病院、聖路加国際病院、宮崎県立病院(助産師)、保健師(鹿児島県) 他

健康栄養学科

主な就職先

北九州病院、今村総合病院、国分中央病院、済生会川内病院、富士産業、栄食メディックス、栄養教諭(期限付) 他

就職率が高い!!

就職率 100%  
平成30年6月現在



平成31年度入試情報

※詳細は「平成31年度学生募集要項」でご確認ください。

| 入試区分                                   | 登録期間              | 面談日      | 出願期間             | 試験日                   |
|--|-------------------|----------|------------------|-----------------------|
| 自己推薦第I期                                | 8/27(月)~9/7(金)    | 9/15(土)  | 10/1(月)~10/12(金) | 独自試験はありません            |
| 自己推薦第II期                               | 11/19(月)~11/30(金) | 12/15(土) | 12/21(金)~1/10(木) | 独自試験はありません            |
| 公募・指定校推薦                               |                   |          | 10/19(金)~11/8(木) | 11/15(木)              |
| 一般入学試験第1期                              |                   |          |                  | 2/7(木)                |
| 大学入試センター試験利用入試A日程<br>(人間教育学部・健康栄養学科のみ) |                   |          | 1/7(月)~1/25(金)   | 2/7(木)<br>健康栄養学科のみ面接  |
| 大学入試センター試験利用入試B日程                      |                   |          | 2/12(火)~2/26(火)  | 3/5(火)<br>看護栄養学部のみ面接  |
| 一般入学試験第2期(人間教育学部のみ)                    |                   |          |                  | 3/18(月)               |
| 大学入試センター試験利用入試C日程<br>(人間教育学部・健康栄養学科のみ) |                   |          | 2/27(水)~3/11(月)  | 3/18(月)<br>健康栄養学科のみ面接 |

【問い合わせ先】鹿児島純心女子大学 入試広報課

TEL/0996-23-5311 FAX/0996-23-5030 Email/exa@jundai.k-junshin.ac.jp

No. 30  
2018

鹿児島純心女子大学・大学院  
広報誌

発行：鹿児島純心女子大学・大学院広報委員会  
〒895-0011  
鹿児島県薩摩川内市天辰町2365番地  
TEL 0996-23-5311  
FAX 0996-23-5030  
http://www.k-junshin.ac.jp/jundai/

入学式



4月5日(木)多くの祝福を受け、新入生が入学式に臨みました。入学式後はオリエンテーションも行われ、新しいキャンパスライフをスタートさせました。



体育祭



4月28日(土)、学生会主催で体育祭を開催しました。各学科学年対抗の熱戦と応援が繰り広げられ、教職員チームとのエキシビジョンマッチもあり、例年のない盛り上がりとなりました。



新入生交流会

5月11日(金)・12日(土)、「新入生交流会」を実施しました。新田神社等を訪れ、ボランティアガイドや入来小学校「ジュニア歴史ガイド」の皆さんに詳しく説明していただき、地域の方々とも交流を深められる機会となりました。



白百合奨学金授与式



5月23日(水)、白百合奨学金授与式を実施しました。奨学生の代表は「多くの方々に支えられ、学業に励むことができることに感謝し、精進します」と誓いの言葉を述べました。



インタビュー

Interview



切手 鈴菜さん(4年)

海外インターンシップ体験記

Q 海外インターンシップ参加のきっかけを教えてください。

留学し、自分が目標とする英語力を身につけるため、マレーシアの空港でのインターンシップ参加を決めました。現地では、マレー語や中国語での接客も必要で、私はよく現地スタッフと間違われてお客様からマレー語や中国語で話しかけられました。その時には、必死にジェスチャーで伝えたり、現地スタッフからはマレー語を教えられたり、毎日が試行錯誤の連続でした。

Q 将来の目標や夢は何ですか？

将来は日本と海外、特に、マレーシアを繋ぐ架け橋になりたいです。そのため、英検1級を取得し、マレー語、中国語も習得したいです。そして、多くのことに挑戦して経験を重ね、人間性に磨きをかけたいです。



坂元 秀吏さん(4年)

TOEIC800点突破!!

Q TOEIC800点突破に向けて頑張ったことを教えてください。

同じ目標に向い、一緒に頑張る友人や、先を走っている先輩の存在は、大きいです。私は単語を覚えるのが苦手で、過去問や問題集をひたすら解き、単語をその都度覚えるようにしていました。また、writing, readingの授業に、積極的に取り組むことで英語を理解する力がつきました。私は800点突破まで時間がかかりましたが、できることを着実にこなしていくことを心がけました。

将来の目標や夢は何ですか？

Q 目標は、貿易や物流に携わり、住みよい生活を支える仕事をする事です。その中で、4年間勉強してきた英語も役立てたいです。



Performance Day



ことばと文化学科では毎年、「Performance Day」を実施しています。それぞれ普段の授業で学んだ英語や中国語、フランス語、ドイツ語などの外国語やその表現方法、ボディランゲージなどを活かして、外国語のみを使いスキット(寸劇)や歌、ダンスで発表し合うものです。中には教員も参加するものもあり、学科全体で素晴らしい発表が繰り広げられています。

学生に聞いてみました!!

それぞれの分野での学びを頑張っている、こども学科4年生にインタビューしてみました。



心理学分野 寺脇 朱音さん(4年)

保育学分野 向井 優さん(4年)

— 保育学・心理学分野で学びを深めたい!と思ったきっかけを教えてください。

小学校4年生の頃から、幼稚園の先生への憧れがありました。また、自分の兄弟の世話をしているうちに、保育の世界にも興味を持つようになりました。

小さい頃から「人の役に立ちたい」という漠然とした夢があり、対人援助職に興味を持つようになりました。そして、大学で学びながら、「人の役に立つ」対象が教育分野か福祉分野なのか迷いましたが、福祉の世界が向いていると感じ、心理の世界を突き詰めたいと思いました。

— 4年間の学びの中で、自分が持っていたイメージと違った!と感じたことはありましたか？

保育士・幼稚園教諭の仕事の中で、特別支援や心理学の知識が求められることに驚きました。園では、先生や保護者だけではなく、様々な人たちと関わり合い

ます。その中で、子どもたちに最適な保育・教育を行うためにも、ただ保育・教育の専門知識があればいい、という考え方ではいけないと感じました。

心理学を学ぶということは、専門知識とともに、相談者との面談の練習など実践的な学びも多いと思っていました。実際には、援助する側の特性などをまとめてデータ化する、観察してまとめるといった作業が必要になることを初めて知りました。

— それでは、4年間の中で一番大変だったことは何ですか？

やはり、実習です

現場に行くと、思いもよらない新たな発見が数多くありました。

私は、子どもと接するのが好きなので、触れ合う部分は楽しかったのですが、日誌や指導案作りに苦戦しました。

— 最後に、目標としている未来像があれば教えてください。

理想は子どもたちが楽しく生活できることです。一人ひとりのいいところを見つけて、伸ばすことができる保育者・教育者になりたいです。

教育や福祉の分野で活躍できる心理専門職、特にスクールカウンセラーになりたいです。相談者の中には、実は自分の中で「答え」を持っているケースもあります。その「答え」を一緒に見つけ、支えられるようになりたいです。

純心こども講座

こども学科では、1年生による「純心こども講座」を毎年開催しています。これは、「こども学フィールドワーク」の授業で学んだ保育内容や技術を活かして、地域の子どもたちにレクリエーションを提供し、楽しんでもらうための講座です。学生たちが考えた「忍者」をテーマに様々な内容が盛り込まれ、子どもたちも時間いっぱい楽しんでいる様子でした。





## かたいもんそ in 学長室

看護学科4年生12名は、初めて学長室に招かれ、松下学長と話す機会に恵まれました。

いのち、愛、看護の仕事について話されるとともに、学長室に掲げてあるマリア様の絵画についても解説してくださいました。

松下学長は、「苦しみのない人生は空っぽです。つらいことや苦しいことは、最後には善に変わります。」という江角先生の言葉を引用して、就職活動と国家試験勉強を抱えている私たちに、今の試練の意味を教えてくださいました。そして「大丈夫ですよ。祈っていますからね。」と笑顔で励ましてくださいました。ありがとうございます。全員で国家試験に合格でき、建学の精神に基づく看護者になれるように頑張ります。

いつもと違う、時間がゆったりと流れているような温かな不思議な感覚を覚えました。



## 高齢者サロンでの学外演習



5月23日(水)、看護学科4年生保健師領域選択者25名は、地域の高齢者サロンにおいて学外演習を実施しました。この学外演習は平成28年度から薩摩川内市社会福祉協議会のご協力を得て実施しています。今年度は「網津中にここサロン」「やまびこ」「山下たほのぼの会」の3箇所に参加しました。どのサロンでも学生を温かく迎えていただき、学生は血圧測定や健康チェック等を実施し、脳活性のゲームなどを一緒に楽しみながら、高齢者の方々から生活の様子や地域の良いところなどいろいろ教えていただきました。高齢化が進んではいるものの、高齢者の方々がとても元気で、地域全体で助け合い支えあってたくましく生活されていることなど多くの学びを得ることができました。



## 川内川総合水防演習

5月20日(日)、川内川河川敷で行われた水防演習に健康栄養学科2・3年生37名と引率3名が参加。川内地区日赤奉仕団と社会福祉協議会の協力のもと、ハイゼックスを使った非常食ご飯と豚汁各600食を参加者に提供。自衛隊給水車から水が支給され、器具・道具などが不足している状況の中での食事づくりに衛生面での配慮と臨機応変さが求められました。大規模災害を想定した緊急対応時の炊き出し訓練班としての責任と緊張の中で、普段経験できない有意義な学びの機会となりました。



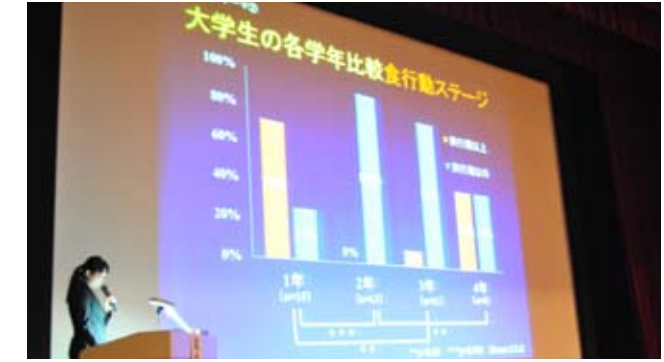
## 国家試験体験発表会



7月3日(火)に国家試験体験発表会が開催され、今春の管理栄養士国家試験に合格した卒業生5名に勉強法や生活・心構えなどについて自分の体験を基に講演していただきました。全国平均を上回る合格率(97.9%)を達成した先輩達に続けとばかりに学生からは多くの質問がなされ、卒業生から様々なアドバイスを頂きました。



## 卒業研究発表会



毎年「卒業研究」を選択している学生が、ゼミ毎に研究内容をまとめて発表する「卒業研究発表会」が開催されています。今回はそのゼミの一つに注目し、紹介します。

### 研究室スポットライト「今村研究室」

私は、今村研究室で栄養教育の分野の卒業研究に取り組んでいます。特に、スポーツをしている高校生や大学生を対象とした栄養サポートプログラムを立案することを目的に、食事調査などアセスメントを行い、教材の作成やデータの解析を行っています。研究活動では、思い通りの結果が出なかったり、締切に追われたり大変なことも多くありますが、卒研メンバーと楽しみながら乗り越えています。

(健康栄養学科4年 久木田 郁)



### 授業レポート 給食経営管理実習

この授業では、栄養士の仕事内容として行う献立を作成し、工程表、食品発注といった事務作業や回転釜、特殊な機械を使っての大量調理、また検食や保存食の取り方、塩分測定や中心温度測定といった専門的な作業を学びます。

授業を通して、同じ目標を持っている仲間達と協力し合って給食を作り上げる達成感を得ることができ、時間を効果的に使い積極的に行動することを学びました。この実習で学んだ知識や技術を今後の食生活や管理栄養士として働く際に活かしていきたいです。

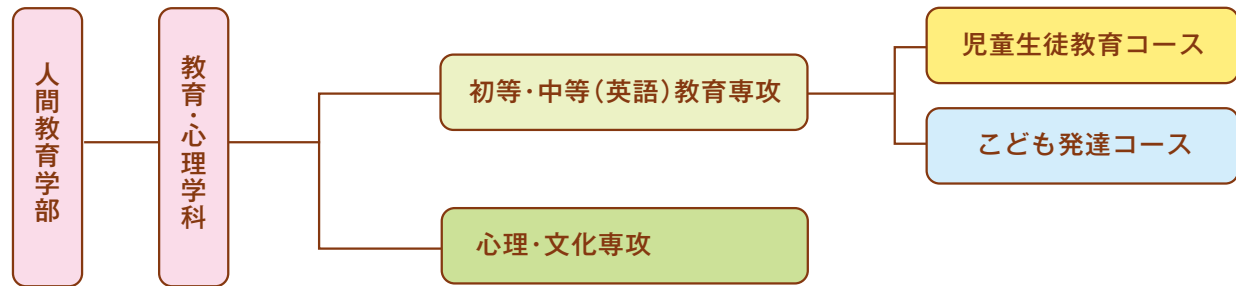
(健康栄養学科3年 須ヶ牟田 鈴花)



# トピックス

## 2019年4月 「人間教育学部 教育・心理学科」が誕生します!!

2019年4月、人間教育学部 教育・心理学科が誕生し、本学が新しく生まれ変わります。学校現場に求められる「チーム学校」をコンセプトに、多様化する時代のニーズに対応できる専攻・コースを設定。幅広い教養をもとに、教育学・心理学などの専門性と技能を深め、「教育・心理のプロ」を目指し、実践的指導力を備えた社会に貢献できる女性を育てます。



児童生徒教育コース

教員としての専門性を高め、これからの時代に対応できる教員を目指します。



こども発達コース

子どもを「伸ばす」「支える」「育てる」ことのできる「子どもの成長の支援者」を養成します。



心理・文化専攻

人間を多角的に追求し、高度な人間理解を目指し、公認心理師に必要なスキルを身につけます。

※現在設置届出中であり、コース名称や教育内容など今後変更となる可能性があります。  
※また、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。(2018年6月)

## 充実した教員養成・キャリア支援

本学では様々な教員養成・キャリア支援の取り組みを行っています。「鹿児島県が望む人材像」の講話や、「教員採用試験対策講座」において各教科の試験対策を実施するなど、これらの取り組みが毎年多くの合格者を輩出することに繋がり、平成30年度教員採用試験では既卒者を含めて過去最高の正規教員採用実績となりました。

また、読売新聞社が実施した第11回「大学の實力」調査においても、正規雇用率の高さや退学率の低さに、一人ひとりを大切に育む純心教育の成果が表れています。

2018年(平成30年)7月19日掲載  
読売新聞「大学の實力調査」より  
【2014年入学者の2018年卒業時の比率】

|      | 4年後での卒業率 | 4年間での退学率 | 就職時の正規雇用率 | 大学院等への進学率 |
|------|----------|----------|-----------|-----------|
| 全国男子 | 78%      | 8%       | 57%       | 13%       |
| 全国女子 | 88%      | 5%       | 72%       | 6%        |
| 全国平均 | 82.2%    | 7.0%     | 64.0%     | 10.0%     |
| 本学   | 92.5%    | 3.4%     | 86.3%     | 2.7%      |



# トピックス

## アセンブリー 「内村 周子 氏 講演会」

11月7日(火)、「スポーツクラブ内村」の内村 周子 氏を講師に招き、アセンブリーの時間に講演会を開催しました。「夢を追い続けて・・・諦めない！ポジティブに！いつも元気なその秘訣」をテーマに、ご自身の体験談や純心中学校・高校(長崎県)時代のエピソードなどをお話しいただきました。軽快で元気溢れるお話に会場からは笑みもこぼれ、参加した学生たちは大きく感動していました。



## 同窓会「白百合会」 20周年を迎えました

1998年3月に第1回卒業生が卒業と同時に立ち上げた鹿児島純心女子大学同窓会「白百合会」は、本年度で創立20周年を迎えます。7月には記念式典として講演会や祝賀会が開催されました。これからも「白百合会」は本学とともに歴史を刻み続けます。



## 「Mary's café ひとやすみ」 がオープンしました

6月14日(木)、大学内のチャペルに「Mary's café ひとやすみ」がオープンしました。毎週木曜日の10:30~16:00の間、シスターが淹れてくださるお茶をいただくことができます。

少し疲れた時、ゆっくりしたい時、誰かと語りたい時に「心のひとやすみ」ができる癒しの空間となっています。

(学生・教職員対象です)



## 学生 レポート

## サークル紹介

### 「着装礼法部」

現在16名で活動し、浴衣や着物の着付けだけでなく、立居振舞いなどの作法も学んでおります。また、学校行事や薩摩川内市で開催されるイベント、コンテストへの出場など様々な活動も行っています。

今年4月に開催された「きもの装いコンテスト 世界大会」では学校対抗の部に出場させていただきました。世界大会はとても緊張しましたが、今までのお稽古を信じて着装でき、貴重な経験をさせていただきました。

(健康栄養学科4年 山下 亜加里)

